



平成 24 年 2 月 13 日

各 位

株 式 会 社 フ ィ ス コ
代 表 取 締 役 社 長 狩 野 仁 志
(JASDAQ・コード 3807)

問い合わせ先 :

取 締 役 管 理 部 長 上 中 淳 行
電 話 番 号 03(5774)2440 (代表)

平成 23 年 12 月期決算の前年同期実績との差異及び
営業外収益、営業外費用、特別損失の計上並びに配当予想の修正に関するお知らせ

平成23年12月期決算（平成23年1月1日～平成23年12月31日）における当社の業績につきまして、当社は連結及び個別の業績予想を開示しておりませんので、前年同期との実績比較を下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 平成 23 年 12 月期（平成 23 年 1 月 1 日から平成 23 年 12 月 31 日）の連結業績と前年同期実績との差異

(1) 連結業績の差異 (単位: 百万円)

| | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 当期純利益 | 1 株当たり 当期純利益 |
|------------------------------|-------|------|------|-------|-----------------|
| 前年同期実績(A) (平成 22 年 12 月期) | 881 | △45 | △29 | 14 | 225 円 31 銭 |
| 今回発表実績(B) (平成 23 年 12 月期) | 1,125 | 5 | 10 | 139 | 1,971 円 25 銭 |
| 増減額(B)-(A) | 244 | 50 | 41 | 124 | - |
| 増減率(%) | 27.8 | - | - | 871.9 | - |

(2) 個別業績の差異 (単位: 百万円)

| | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 当期純利益 | 1 株当たり 当期純利益 |
|------------------------------|-----|------|------|-------|-----------------|
| 前年同期実績(A) (平成 22 年 12 月期) | 696 | △48 | △46 | 22 | 355 円 58 銭 |
| 今回発表実績(B) (平成 23 年 12 月期) | 753 | 28 | 24 | 60 | 862 円 71 銭 |
| 増減額(B)-(A) | 56 | 77 | 71 | 38 | - |
| 増減率(%) | 8.1 | - | - | 169.5 | - |

2. 差異が生じた理由

(1) 連結業績

当連結会計年度における売上高は、11億25百万円（前年同期比27.8%増）となりました。

これは主に、平成23年9月30日に当社の連結子会社である(株)フィスコ・キャピタルがイー・旅ネット・ドット・コム(株)の株式を取得したことにより、同社グループの平成23年12月期第4四半期会計期間の売上高3億63百万円を計上した一方で、前連結会計年度において連結の範囲から除外したシグマベイスキャピタル(株)の売上高減少分が73百万円あったこと及びコンサルティング事業の売上高も前年同期比で45百万円減少したことなどによるものです。

営業損益は、売上原価はイー・旅ネット・ドット・コム・グループの連結に伴い上昇したもの、販売費及び一般管理費の圧縮に努めしたことにより、営業利益5百万円（前年同期は45百万円の営業損失）となりました。経常損益は、持分法による投資利益及び有価証券利息等の営業外収益が20百万円あった一方で、為替差損等の営業外費用15百万円を計上したことにより、経常利益は10百万円（前年同期は29百万円の経常損失）となりました。

当期純損益は、組合持分譲渡益、投資有価証券売却益、関係会社株式売却益等の特別利益1億76百万円を計上した一方で本社移転費用及び資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額等の特別損失38百万円を計上した結果、1億39百万円の当期純利益（前年同期比871.9%増）を計上いたしました。

(2) 個別業績

個別売上高は、7億53百万円（前年同期比8.1%増）となりました。

これは主に、前事業年度におきまして、連結子会社であった(株)フィスコプレイスを吸収合併したことやアウトソーシングサービス及び企業調査レポートサービスにおいて売上高が増加したことが増加要因です。

その一方で、法人リアルタイムサービス及びコンサルティング事業並びに(株)フィスコプレイスに対する売上減少したことが減少要因であります。

営業損益は、売上原価の圧縮に努め、売上総利益額が増加した一方で、販売費及び一般管理費は(株)フィスコプレイスの吸収合併した影響により前年同期と比較して増加いたしました。

その結果、営業利益は、28百万円（前年同期は48百万円の営業損失）となり、経常利益は、24百万円（前年同期は46百万円の経常損失）となり、当期純利益は60百万円（前年同期比169.5%増）となりました。

3. 営業外収益及び営業外費用並びに特別損失の計上について

平成23年12月期決算において、下記の営業外収益及び営業外費用並びに特別損失を計上いたします。

(1) 営業外収益

(個別) 受取利息 7百万円

(連結及び個別) 有価証券利息 7百万円

(2) 営業外費用

(連結) 為替差損 7百万円

(個別) 為替差損 14百万円

(3) 特別損失

(連結及び個別) 本社移転費用 22百万円

4. 平成 23 年 12 月期配当予想の修正

(1) 修正の内容

| | 期末配当 | 年間配当 |
|----------------------------|--------|--------|
| 前回予想 (平成 23 年 2 月 14 日) | 一円 | 一円 |
| 今回修正予想 | 0.00 円 | 0.00 円 |
| (ご参考) 平成 22 年 12 月期実績 | 0.00 円 | 0.00 円 |

(2) 修正の理由

平成 23 年 12 月期決算におきましては、当期純利益 60 百万円を計上いたしましたが、財務体质の強化を優先し、今後の事業展開に備えて平成 23 年 12 月期に係る配当を上記のとおり無配とさせていただくことといたしました。

以上